

第9回大空地区義務教育学校準備協議会議事要旨

日時 令和3年10月7日(木) 19:00～

場所 大空中学校 3階 多目的ルーム

1 開会

会長

それでは、只今より、第9回「大空地区義務教育学校準備協議会」を開催させていただきます。本日の協議会の状況ですが、鈴木委員、山本委員から欠席のご連絡をいただいております。廣江委員、佐々木委員についてはこの後いらっしゃる予定となっております。現在、委員18人中14名の委員がご出席していただいておりますので、協議会設置要綱第6条第2項より成立しておりますことをご報告させていただきます。

本日の議題ですが、お手元の会議次第のとおりを予定しております。

次に、本日使用いたします資料について、確認させていただきます。

事務局

【事務局より配布資料について確認】

2 議題

(1) 第9回大空地区義務教育学校準備協議会の会議結果について

会長

それでは、次第の議題に入ります。議題の(1)第9回大空地区義務教育学校準備協議会の会議結果についてを議題といたします。

前回の会議結果については【資料41】の議事要旨、【資料42】のニュースのとおりとなります。

ご質問やご意見はございませんか。

よろしいでしょうか。では、ご承認いただいたということで、議事録の公開、ニュースの配布をさせていただきます。ほかに意見などが無ければ、本議題について終了いたします。

(2) 義務教育学校開校に向けた改修及び増築工事の進捗について

会長

次に、議題の(2)義務教育学校開校に向けた改修及び増築工事の進捗についてを議題といたします。事務局説明願います。

事務局

【事務局より資料43に基づき説明】

会長

只今の説明につきましてご質問やご意見はございませんか。

委員

工事は毎回凄くきれいだなと思いつつも見ています。せっかくきれいになったので、グラウンドの周りの木の枝が結構伸びているものは、校門のところにある木と同じくらいの短さに揃えてもらったほうがいいのかではないでしょうか。すごく大きくなっているものもあり、いつ倒れるかわからないから心配です。

事務局 今現在、樹木の伐採等は外構工事に伴い、駐車場整備の舗装の掘削に際して高木の根を切って、倒木のリスクを避けるため芯どめし、樹木の高さを落として工事を進めています。

来年度のグラウンド外構工事を予定しており、グラウンド側の樹木の伐採予定はありませんが、今後も危険倒木等については適切に管理していきたいと考えています。

会長 ほかに意見はありませんか。

見学後にいろいろと質問が出てくると思いますので、まずは校舎の中を見学しながら、またこちらに戻ってきた段階でお話しできる場を設けたいと思います。

【校舎内見学】

会長 増築棟、改修等の一部の校舎を一通りご覧になって、ご質問ご意見等があればお願いします。

委員 一階の図書室、多目的ルームの戸について、今から直すということは難しいと思いますが、気を付けないと子供たちが指を挟んでしまう恐れがあるのではないかと。

会長 学校側としても、その部分は開けたり閉めたりしたら危ないなという意見は先生方からも出ていて、基本的に開放空間というイメージを持っています。今日は閉めていましたが、基本的には全部開けていることを前提と考えており、どうしても個別に学習ブースとして使用する必要がある場合については、先生がいる中で動かす形とするのが安全性も高まると考えています。

ただし、今お話があったように、すれ違うところでは手を挟んでしまう可能性もあるので、そこは十分注意しなければならないと考えています。

アクティブラーニングスペースと私たちは呼んでいるのですが、このスペースは本を見て調べ物をしたり、発表をしたり、授業をしたり、いろんな形で使えるようにしたいと考えています。

ご指摘の部分については学校側でも十分注意しなければならないと認識しています。

委員 ケガをしてしまったからでは遅いので、十分に注意してください。

会長 今のようなご指摘も含めてどのようなことでも構わないので、お話しただけませんか。

委員 素晴らしい校舎だと感じました。初めて奥まで見学させてもらいましたが、いろいろな子供たちに配慮されているとか、災害時には緊急避難場所になっているということで、学校ということだけではないのだなと。

委員 今日は見学できなかったのですが、地域交流スペースの使い方について

ては、これから学校と相談しながら使いやすいように考えなければならぬのですが、難しいなと思いました。

事務局

本日は工事中のため見学できませんでしたが、西側正面玄関から入って突き当りの場所に設置される地域交流スペースを含めて一体的に工事を行っております。

委員

相当広いスペースなので、いろいろな活用の仕方があるのかなと思います。

委員

凄くきれいで、IT化されていると感じました。

中庭はどういった使い方をするのか興味があります。

会長

一つのアイデアですけれども、砂利を敷いている中庭は結構広いんですよね。体育館と地域交流スペースの間ですね。その隣には保健室なんかもあるんですけども、入口は地域交流スペースと体育館の渡り廊下の二か所にあります。

もったいないので、使い方としては地域の方々が地域交流スペースにしながら吹奏楽の演奏会をやるとか、発想はいろいろあるなという話は先生方としています。有効に活用していければと考えています。

施設の物理的な部分を見ていただきましたけれども、天井にはすべて無線 LAN が設置されていて、これを通じて子供たちが一人一台のタブレットをもってどこでも調べ物ができるという未来の学校の姿もイメージできるかなと思います。

また別の機会に今後完成する部分をご覧になるときに新しい姿を見られるのかなと思います。

それでは校舎の見学の部分についてはこれで終わりたいと思います。

(3) その他

会長

司会をやりながらとなりますが、私の方から小学校の校長先生と中学校でいろいろと考えている中で一つだけお話したいと思います。

来週の11日月曜日から一週間、小学校6年生の子供たちが中学校に登校する体験をさせたいと考えています。

気が付いた方もいらっしゃると思いますが、2階に6年1組、6年2組の教室をすでに用意しています。子供たちが一緒になるときの準備体操という形で、登校もこちらにしてもらって、小学校の担任の先生もこちらに出勤してもらって、授業をやる中で中学校の先生が教科書に入ったり、小学校の担任の先生がそのまま授業をしたり、これを一週間、給食も含めて一日過ごしてもらえるようにします。

1年生から9年生までの義務教育学校のコンセプトは、明らかに中1ギ

ヤップをなくそうとか、そういった話ですので、前段の準備体操を少ししていこうということです。これを何回かに分けてやろうと考えています。

そういった取り組みを来週やっていこうと考えていますので、お知らせをさせていただきます。

それでは、最後に事務局からお願いします。

事務局
会長

【事務局より連絡事項等説明】

予定していた議題はすべて終了しました。以上を持ちまして本日の大空地区義務教育学校準備協議会は閉会します。皆様お疲れ様でした。